

# 長沼タンチョウ・ガイドの会

長沼タンチョウ・ガイドの会は長沼町の自然、歴史、地場産業等をガイドすることにより、地域の活力と振興を図ることを目的とする組織として令和5年3月に設立されました。現在は長沼町やタンチョウの魅力伝えるため会員16名が活動を続けています。

## 【設立経緯】

- タンチョウも住めるまちづくり地域づくり専門部会にて、舞鶴遊水地やタンチョウの観光への活用策として、地元ガイドの必要性が指摘される
- 令和3・4年にガイド養成講座と北海道中央バス株式会社や株式会社JALスカイ札幌と連携し、モニターツアーを実施
- 令和5年、地元住民を中心とした独立組織として発足される

## 【活動】

- 団体や個人ツアーの受け入れ（有償）
- 学習会
- 他団体・施設の見学
- 会員向け講習会
- イベント
- 舞鶴遊水地でのフリーガイド
- 令和6年には町主催のイベントと同日に写真展やミニバスツアーを実施



養成講座



モニターツアーの開催



タンチョウ・ガイドの会 名刺



鳥の駅マオイトーでの解説



舞鶴遊水地のタンチョウの様子を伝える動画の作成し、イベントで放映



ガイドスキル向上を目的とした無償イベントを開催



ツアー客へタンチョウの情報や活動内容について発信



バスで遊水地を1周しながら解説